カ モ シ カ 対 応 運 動

“〇〇かもしれない、もしかしたら・・・そんな危険要因を予知・先取りしたカモシカ対応できていますか？？”

〈運動期間　平成２７年４月１日から平成２８年３月３１日まで〉

「カモシカ運動」とは、
「通常は起きていない“かもしれない”けれど
万に一つでも起こるかもしれない危険要因を、働く人々全員が予知し、
その危険要因が生じた場合の災害事象（「カモシカ事例」）を、
災害に結び付かせないために
労働者、安全スタッフ、事業主がそれぞれの立場で、
「何をすべきか」、「何ができるのか」と考え、
災害防止活動の具体化を図る（「カモシカ対応」する）
災害防止運動のことです。
（注；「カモシカ」運動・事例・対応、いずれも鹿沼監督署の造語）
危険予知活動がチームや小集団で話し合って潜在する危険要因を探るのに対し
「カモシカ運動」のねらいは、誰か（他人）任せではなく、
働く労働者の一人ひとりが考え、宣言し、実践し、習慣化することにあります。
運動期間中に取り組む「カモシカ対応」によって、労働災害の大幅な減少が期待されます。

～運動スローガン～

“みんなで考え　みんなで実践　会社、団体、地域をあげて広がる　安全職場の輪”

＜ 転 倒 災 害 ＞

＜ はさまれ・巻き込まれ災害 ＞

＜ 墜落・転落災害 ＞

【大切な人からのメッセージ・大切な人への誓いカード】
大切な人からあなたへのメッセージを記入してもらい、あなたから大切な人への誓いを記入して大切に持ち歩きましょう！

切 取 り 線

大切な人からの安全・安心・感謝のメッセージ

……へ

お名前 ……

カモシカ対応で　安全・安心　いきいき職場
“カモシカ対応運動実施中！”鹿沼労働基準監督署

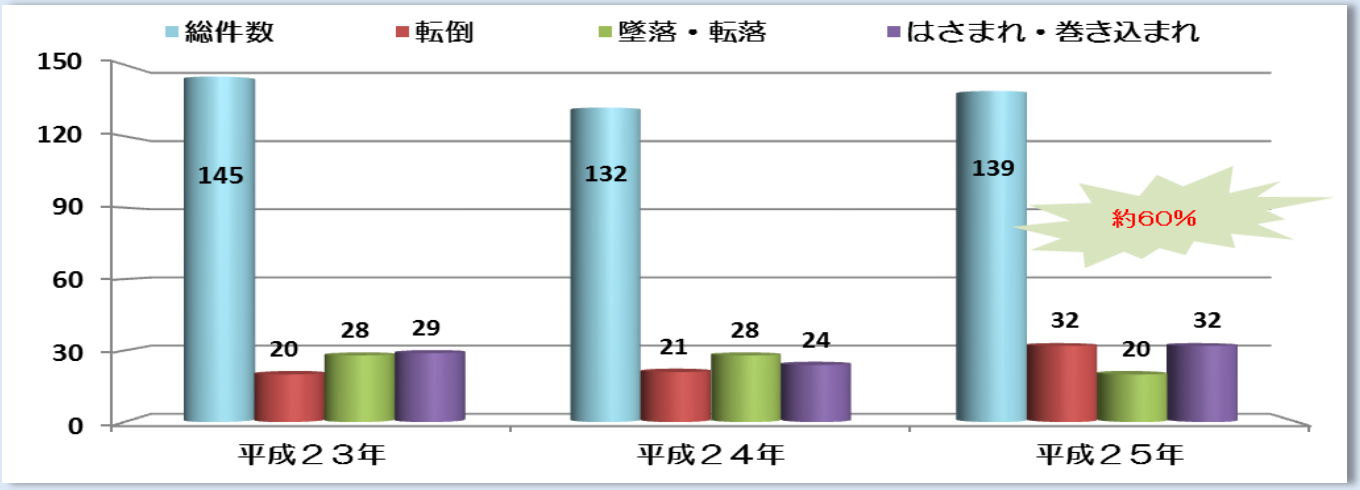
“大切な人への誓い”
無事故・無災害・安全行動メッセージ

……へ

氏　名 ……

カモシカ対応で　安全・安心　いきいき職場
“カモシカ対応運動実施中！”鹿沼労働基準監督署

○ 鹿沼労働基準監督署管内における平成 23 年～平成 25 年の災害発生状況（転倒・墜落等・はさまれ等）○



○　転倒災害カモシカ事例　○

もしかしたら・・・

□ 段差につまずいて　□ キャスターにつまずいて　□ バランスを崩して　□ 床面がぬれていて

□ 考え事をしていて　□ 急いでいて　□ 靴底に泥（油）がついていて　□ 靴底が擦り減っていて

転倒するかもしれない。

○　はさまれ・巻き込まれ災害カモシカ事例　○

もしかしたら・・・

□ 機械の回転（稼動）部分にゴミが落ちて　□ プレス機械の金型に破材が残っていて

□ 手袋したままボール盤のドリルに付着した切粉を　□ 昇降盤の刃部に付着した木くずを

機械を止めずに取ろうとして・・・うっかり手を出してしまい・・・機械に手を

はさまれ・巻き込まれるかもしれない。

○　墜落・転落災害カモシカ事例　○

もしかしたら・・・

□ 荷台の上で作業をしていて 積荷が崩れて 体に当たり □ 高所作業中、下から名前を呼ばれて

□ タラップを後ろ向きに降りようとして足場を失い □ 荷を重ねて持ち階段を降りようとして

□ 脚立の天板に乗り、棚から製品を取ろうとして　／ □ 屋根上で 突風が吹き　バランスを崩して

□ 足場上の床材間の隙間に足を取られて　／　足場を移動中、仮置きされた単管につまずき

墜落・転落するかもしれない。

●カモシカ対応運動リーフレットの電子版掲載：栃木労働局HP　⇒「カモシカ対応運動　栃木労働局」で検索！

鹿沼労働基準監督署〔所在地：鹿沼市戸張町 2365-5　連絡先：0289-64-3215〕

切取り線

もしかしたら○○して　○○（ケガ）するかもしれない危険を予知し～○○（安全行動・対応）します。

・物陰から車（子ども）が飛び出してきて、ぶつかったり、路面（床）が濡れていて、スリップ（バランスを崩）して転ぶかもしれないので、あわてず、ゆっくり進みます。

・うっかり（ぼんやり）しててを出し、機械に指や腕をはさまれ・巻き込まれて骨折したり、手が滑って、機械の刃部で手指に切り傷を負うかもしれないので…始業前に必ずカバー（注意喚起表示）を確認します。

・階段（はしご）から足を踏み外し転落するかもしれないので、あわてず、注意して降ります。

・床面の段差（凹凸、配線コード、台車のキャスター）などにつまずき、バランスを崩して転ぶかもしれないので、整理整頓を心がけ、安全通路の確保に努め、足元に注意して歩きます。